

おだわらを拓く力
ニュースレター
Powers!

『新しい小田原』第3ステージへ!



「オール小田原」の力が結集 小田原城天守閣

昭和35年の復元以来初の大改修を終えた小田原城天守閣。耐震補強、展示空間・内容の一新、外壁の化粧直し、摩利支天像が鎮座する木造空間など、まさに新たな命が吹き込まれた天守閣は、以前の倍近い来館者で連日賑わっています。古くからのご縁による熊本城への支援にも貢献。各分野の皆さんの熱い思いと優れた技の結晶です。

まちの活性化や課題解決へ 新たな動きが進んだ2016年

地域まちづくり組織、市内全地区で設立

自治会・民児協・地区社協・老人会・子供会・PTAなど、地域で活動する諸団体が一堂に会し課題解決を共に進める地域まちづくり組織が、平成28年3月までに市内26の自治会連合会エリアにおいて設立完了。高齢化を共に支え、子どもたちを育て、防災や環境美化などに取り組む、地域コミュニティの強化・充実が進んでいます。



シンプルで使いやすい施設に「市民ホール」建設へ

入札不調となっていた芸術文化創造センターは、市民会館の著しい老朽化、厳しい財政見通しなどを踏まえ、現市民会館の機能を核に事業提案方式で整備する方針を決定。当面の呼称は「市民ホール」とし、事業費を10億円ほど減額、大ホール・小ホールは必置、創造・展示系諸室などを可能な範囲で配置。これまでの検討成果は最大限活かします。



合併などを視野に2市協議始まる

人口減少・少子高齢化・公共インフラ老朽化・財政悪化など課題山積の中、行財政基盤の強化と県西地域の持続的発展に向け、小田原市と南足柄市が「中心市のあり方」に関する協議会を10月に設置。「合併」「中核市への移行」「広域連携の強化」につき、その可能性を入念に検討予定。加藤市長は会長として、協議会運営に携わります。

加藤市長からのメッセージ

5月の市長選挙では、無投票で3期目の任期を与えて頂きました。

これまで市民の皆さんと共に立ち上げてきた、課題解決への様々な事業や、各種まちづくりの取り組みは、まだ草創期です。これらの歩みをしっかり軌道に乗せ、人や自然など資源に恵まれた小田原だからこそ実現しうる「持続可能な地域社会」を、共に創っていきましょう!

2016年冬 加藤けんいち

2016.12発行 第37号
発行責任者: 二宮秀夫

おだわらを拓く力

(加藤けんいち後援会) TEL 0465-21-5260 FAX 0465-21-5261
小田原市栄町2-13-1 そびそ二宮ビル2F オープン時間: 月・水・金(祝日のぞく) 10時~17時

拓く力